

平成 26 年 9 月 22 日

2次調査のお願い

認知症グループホーム管理者 各位
訪問看護ステーション管理者 各位

一般社団法人 全国訪問看護事業協会

グループホームと訪問看護ステーションの

連携に関する調査協力（2次調査）のご依頼

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

全国訪問看護事業協会では、平成 26 年度の調査研究事業として、「グループホームと訪問看護ステーションの今後の連携のあり方」というテーマで、グループホーム入居者の重度化に対応できる訪問看護サービスの提供のために、グループホームと訪問看護ステーションの連携の実態調査（1次調査・FAX 調査）を行いました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

1次調査の結果より明らかになった実態を、より具体的に理解し、報告書等にまとめるにあたり、2次調査を行うことにいたしました。是非とも、ご協力いただきますようお願い申し上げます。別紙【様式1】の「事例の内容」の5項目の中から選択し、1事例につき1枚にご記入いただき、FAX または E メールでご返送ください。

何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、ご回答頂いた内容は無記名で処理され、事業所および個人が特定される形で公表されることはございません。また、本調査以外の目的で使用されることもありません。また、たいへん残念ではありますが、都合によりご協力いただけない場合、そのことにより不利益は被ることは一切ありません。

敬具

締め切り 10 月 20 日(月)

一般社団法人 全国訪問看護事業協会

宮崎・吉原・竹森

〒160-0022

東京都新宿区新宿1-3-12 壹丁目参番館401

TEL 03-3351-5898

FAX 03-3351-5938

Eメール takemori@zenhokan.or.jp(竹森)